

さわやかスポーツサークル

▶ さわやかスポーツサークルのみなさん



みんなで心地よい汗流しませんか？

さわやかスポーツサークルは、スポーツピア発足以前から結成し、軽スポーツを楽しむことを目的に、現在18人のメンバーが多久市体育センターで活動しています。

軽スポーツの種類は、集まったメンバーの人数に応じて変わりますが、最近ではソフトバレーを主に行っています。ソフトバレー以外にもラージボール卓球をして、心地よい汗を流しています。

メンバーは30歳代から70歳代と幅広いのが特徴で「年齢に関係なく、みんなで楽しく汗を流しています」とメンバーのみなさん。

代表の桑原峰俊さんは「体と心の健康を第一に、みんなで和気あいあいと楽しんでいます」と話されました。

毎週水曜日と土曜日の10時～11時40分に多久市体育センターで軽スポーツを楽しんでいます。いっしょに心と体の健康づくりをしませんか？年齢や男女関係なく誰でも入れます。

※ただし、スポーツピアに入会していただくことになります。

問 スポーツピア事務局 ☎75-2225

ふ・れ・あ・い・ひ・ろ

●連載29● 郷土資料館で学ぶ多久の歴史

寄贈資料披露展② 大塚淳さん寄贈作品

先月に引き続き、新しく寄贈していただいた作品を紹介します。

東京都の大塚淳さんは、多久最後の漢学者といわれる大塚巳一の曾孫であり、大塚家が所蔵していた貴重な書画をご寄贈いただきました。中には草場佩川や古賀精里ら郷土の偉人をはじめ、吉岡拝山や柴田是真といった著名な画家の作品も含まれています。

▶ 長谷川東鶴筆

源盛賞賛「孔子四配像」



長谷川東鶴筆「孔子四配像」には、孔子とその教えを受け継いだ4人の人物、顔子、曾子、子思子、孟子が柔らかな筆使いで描かれています。漢学を重んじた大塚家を象徴する作品といえるでしょう。

伊藤輝久さん・大塚淳さん 寄贈資料披露展

会場 / 多久市郷土資料館 3号展示室

会期 / 9月29日(日)まで

多久市郷土資料館・歴史民俗資料館・先覚者資料館

開館時間 / 9時～16時 入館料 / 無料

休館日 / 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し翌火曜休館)

■問い合わせ 多久市郷土資料館 ☎75-3002

短歌

《表の茅短歌会 互選》

二千年経しとふ蓮の花開く

我が里多久に驚き走る

田淵ミチ子

お婆ちゃん好き好き好きと曾孫の連呼

ぎゅつと抱きしむ春の日溜り

福島那智子

電線に五羽のスズメがとまりいて

さえずり合うは家族会議か

梶原恵美子

だいじょうぶ大丈夫とぞ胸張れど

検診の朝は足の重たし

本村 則子

いつも見る草取る姿の今日も無く

カーテン閉まる老いの二人家

浦野 嘉恵

俳句

《俳句 あざみ句会 互選》

大木に囲まれて在り夏館

田中あつ子

漆黒の間に七色大花火

中尾 和弘

病む吾に言葉重たしほととぎす

中嶋 清子

吊り橋の板より覗く梅雨の川

武富りつ子

すぐそこに鳥語聞こえてるて涼し

大石ひろ女

川柳

《多久市川柳会 互選》

クラーをかけて待ちます先祖さま

井上 東子

世界地図開き避暑地へ旅プラン

大谷 和

手の届くところに罪な實が熟れる

松下 修

今がいい今を大事に生きていく

東島すみこ

懸命に生きる雑草いやがられ

西山 残月

市民文芸

